

# 北海道医療ソーシャルワーカー協会の研修について

2020年10月25日

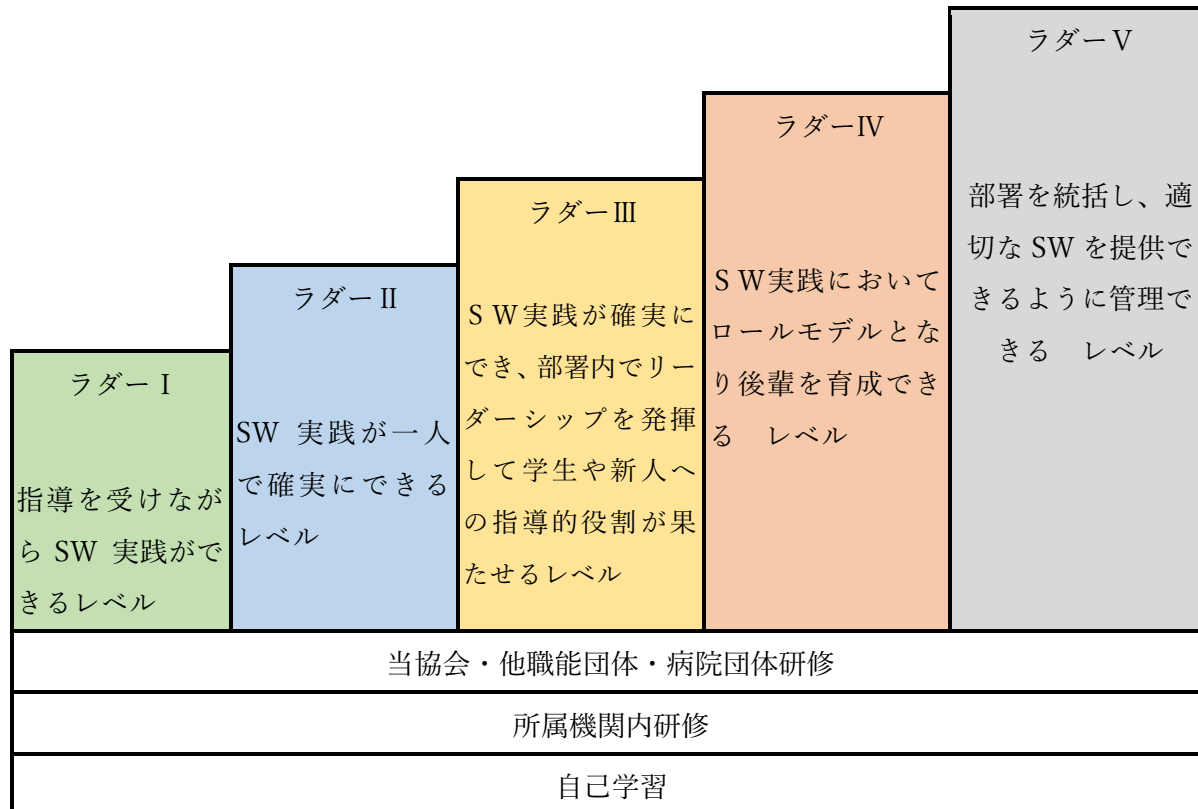
(一社)北海道医療ソーシャルワーカー協会 研修部

北海道医療ソーシャルワーカー協会での研修は、2019年度に発行した「医療ソーシャルワーカー キャリアラダー・モデル」(以下ラダー)を基に、ラダーの項目・レベルに沿った研修会を構築しております。ラダーの「ねらい」にもあるように、

- ・このキャリアラダー・モデルは、5つのレベルの評価表・評価項目をもとに、到達段階・目標を設定し、当協会が目指すソーシャルワーカー養成を明らかにした。
- ・初任者からベテランワーカーまでラダーシステムに沿って、自己学習かつ適切な研修を選定するための指標として広く活用されることを期待する。

自己学習で学びを深めることも重要ですが、当協会で用意したラダーの項目(実践・教育・研究・管理・理論)やレベルに沿った専門研修を受講することによって、知見をさらに深化させていって貰いたいと思います。

## 【ラダーのイメージ】



## 【ラダーの5項目】

- 「**実践**」：アセスメント、ニーズの明確化、支援計画、介入、評価に分け、個別支援から複雑・多様化する問題に対し組織・地域に働きかける個と地域との一体的支援の習得が目標。
- 「**教育**」：部署内や実習生の教育の実施、ラダーの理解やそれらを基にしたスーパービジョン、コンサルテーションができるようになることが目標。
- 「**研究**」：満たすべき基準や守るべき手続きを理解し、これら一連の研究に関する必要な過程を指導・管理できるようになること、そしてソーシャルワークの実践力で研究が必要な能力であることを理解することが目標。
- 「**管理**」：組織内での立ち位置の理解、倫理綱領を熟知した実践の提供、部署の事業計画の策定・事業評価を行い、マネジメントができるようになることが目標。
- 「**理論**」：モデル・パースペクティブ・アプローチ・理論など用語の理解から、単一及び複数の実践モデル・アプローチを組み合わせ意図的に使い、アセスメント・介入を行うことができることが目標。

## 【2020年度研修（ラダー項目とレベル）】

	ラダーⅠ	ラダーⅡ	ラダーⅢ	ラダーⅣ	ラダーⅤ
実践	中央支部新人研修会（計3回）	アセスメント研修会 実践講座「身寄りがない人の退院支援」 実践講座「医療同意と意思決定支援」	老健ソーシャルワークセミナー	リーダーシップ実践研修会（マクロへの取り組み・ソーシャルアクション）	
教育	医療ソーシャルワーカーキャリアラダー・モデル研修会	スーパービジョン研修会 ～管理的機能を高める体系的スーパービジョン～ ※管理			
研究	ソーシャルワーク研究（研究に興味を持つ～研究の種～） Ⅰ～Ⅱレベル	事例研究法（職場・支部単位で活用できる事例研究法） Ⅲ～Ⅳレベル ※教育			
管理			管理者研修会 ～人材育成～		
理論	ソーシャルワーク理論（知識編） Ⅰ～Ⅱレベル		ソーシャルワーク理論（実践への活用編） Ⅲ～Ⅳレベル		